

福山平成大学の職場指導体制

本学は開学以来「社会に貢献できる有為な人材」の教育・育成に力を注ぐとともに、学生の就職対策及び指導に全教職員が一丸となって取り組み、毎年100%近い内定率を達成しています。具体的には、次の体制で学生の就職指導に当たっています。

- ①各学科に就職委員を配置するとともに、この委員で構成する『就職委員会』を全学機関として設置しています。そして、この就職委員会で就職指導方針及び指導方法を検討して、全学的な取り組みを行っています。
- ②この指導方針に基づき、各学科のクラス担任教員が学生個々人の希望・能力・意欲・適性等に応じた指導を行っています。なお、学生個々人の進路希望・適性・就活進捗状況・指導内容等の情報は、学生総合支援システム（ゼルコバ）の『WEB 就職支援』へ登録することにより、クラス担任教員と就職課が情報の共有化を図れるようになっていきます。
- ③『就職課』は就職委員会の委員及び各クラス担任教員と緊密に連携しながら、学生総合支援システム（ゼルコバ）等を介して就職情報の提供を行ったり、学生の就職相談及び助言を行っています。加えて、ジョブサポーター及びキャリアカウンセラーの協力も得て、学生の個別相談に応じる体制を整えています。
- ④就職委員会では、4月頃から翌年の2月頃まで年間を通じて、基本的に毎週金曜日の4時限目に約30コマ程3年生を中心に『就職ガイダンス』を開催しています。この中では、社会に出て働くという意味や動機付け並びに自己分析を始め、企業講演会、職業適性検査、模擬面接、マナー講座等就職に係る各種のガイダンスを行っています。
- ⑤就職活動に於ける注意点等の詳細については、就職ガイダンスの中で3年生を対象に『就職の手引き』を別途配付し説明を行っています。

